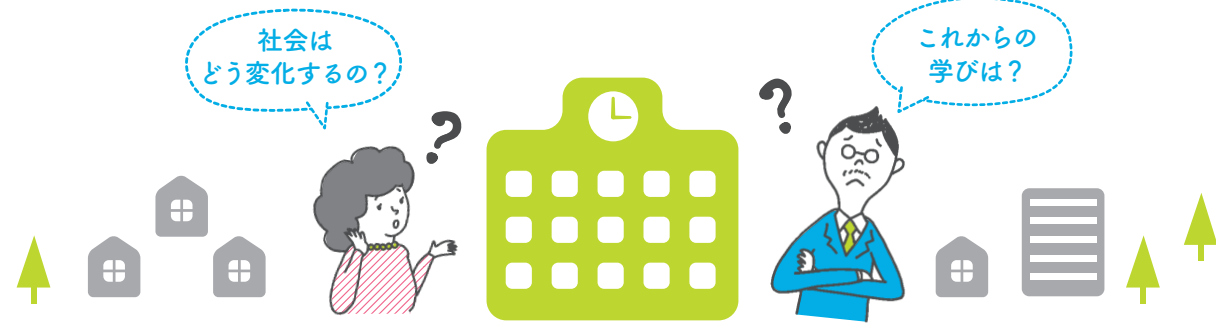


みらいずカレッジ2018

キックオフ
イベント

今学校はどう変わろうとしているのか、
学びの未来から考える

～変わりゆく学校や社会、これからの学びはどうあったらよいのだろう～



平成30年 **6/24** 日 定員100名

第1部 9:40～12:30 (受付開始 9:20)

第2部 13:30～15:30 (受付開始 13:00)

場 所：新潟市万代市民会館 (新潟市中央区東万代町9-1)

参加費：第1部 3,000円 / 第2部 2,000円

※中高生、大学生は各部500円
※第1部のみ、第2部のみ参加も可能です

< プログラム >

第1部

- オリエンテーション
- 平成29年度のみらいずworksの成果報告
- 中高生の声「私たちがほしい学びとは」

< 講演 > 「今学校はどう変わろうとしているのか、
学びの未来から考える」

熊本大学 教育学部 准教授 苦野 一徳 氏

- クロストーク
学びの個別化・協同化・プロジェクト化事例
(新潟県立国際情報高等学校、他)
- シェアリング

第2部

- 哲学対話実践 テーマ「学ぶとはなにか」
全体ファシリテーター 苦野 一徳 氏
- クロージング

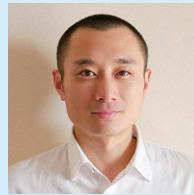
主催：NPO法人みらいずworks

後援：新潟県教育委員会 / 新潟市教育委員会

【講師】

苦野 一徳 氏

(熊本大学 教育学部 准教授)



【対象】

- 小学校、中学校、高校、大学の教員
- 教員を目指す学生
- NPO、PTA、地域コミュニティ、
企業等の立場で教育に関わる方

【講師プロフィール】

苦野 一徳 氏

(熊本大学教育学部 准教授)

1980年生まれ。哲学者・教育学者。早稲田大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士(教育学)。著書に、『どのような教育が「よい」教育か』(講談社選書メチエ)『教育の力』(講談社現代新書)『勉強するのは何のため?』(日本評論社)『子どもの頃から哲学者』(大和書房)『「自由」はいかに可能か』(NHKブックス)『はじめての哲学的思考』(ちくまプリマー新書)など

【お申し込み方法】

申し込みフォームに入力いただくか、下記内容をメールかファックスにてお送りください。

氏名、住所、電話、当日連絡先、
期待することや参加の動機、
(1部参加・2部参加・通し
参加)のいずれかを回答

申し込み
フォーム



e-mail | info@miraisworks.com

FAX | 025-211-8383

みらいず カレッジ2018

2018年も
みらいずカレッジ
はじまります!



みらいずカレッジ2018のテーマ

LEARNING SHIFT

100年人生における学校の学びの姿とは?

AI技術の進展や人口減少、グローバル化など社会の変化に加え、
人生100年時代と言われ、
生き方や働き方が大きく変わろうとしています。

これからの予測不能で複雑性を増す社会を生き抜く、
子ども・若者たちには、思考力・判断力・表現力や
課題発見・解決能力、生きて働く知識・技能などが求められています。

そのような力を身につけるために、学校、地域、家庭では、
どんな学びをつくってあげればよいのでしょうか。

机上の学習だけでなく、経験から学ぶこと
受け身の学びではなく、主体的に学びをつくり出すこと
知識や情報だけでなく、応用可能な深い学びをすること…

今、日本の教育は、改革の真只中です。

今年の高校1年生からセンター試験に代わる
大学入学共通テストを受けるようになります。

プログラミング教育や英語教育、道徳の教科化、コミュニティス
クールの導入や部活動のあり方など、待たなしの改革が進められ
ています。

その改革を現場で進めていくには、
教職員の同僚性を高め、対話によって知恵を出し合い、
新たなチャレンジをすること
学校だけでなく、コーディネーターや地域・企業と
協働して進めていくことが求められるのではないのでしょうか。

そのために、私たち大人には
新たな学びや学び直しが必要です。
従来の知識・技能だけでなく、新たなチャレンジや
協働性を高める「学びの転換」が求められています。

そこで、みらいずカレッジ2018では、
子どもたちや社会の未来を見据えて、子どもたち、
そして自らの学びをデザインする中で、
これからの学びの理想が見えてくる、
そこに向かうためのあり方や
知識・技能が身につくように企画をしました。

みらいずカレッジとは、
みらいずworksが今必要だと思う
「これからの学び」を共に考え、深め、
つながり、創り出す実践的な学びの場です。

カレッジの特徴

学びをつくる人こそ、学びって楽しい!
と心底思えるように

- 新しい学びやワークを通して、
価値観や視野が広がります
- 「これならできる」という具体的な考え方や
技能が身につきます
- 高校生や大学生も交えた、異年齢による
ごちゃまぜの学びの場です
※中高生みらい探究ラボSPIRALの高校生が加わる
講座があります

カレッジの構成

【キックオフ】

自由参加ですが、詳細は裏面をご覧ください。

【必修講座】

- 入学式：学びのカリキュラムづくり
- 卒業式：学びのシェアリング

【選択講座】

特別講座と講座に分かれています。入学式で考
えた学びのデザインやご都合に基づき、参加する講
座を自由に選択できます。

- ★ 考え方
- ★ 関わり方
- ★ つくり方
- ★ 広げ方

みらいずカレッジ 2018 今後のスケジュール

主催：NPO法人みらいずworks

弥彦山
コース

講座1つ/特別講座1つ受講

全て受講

富士山
コース

講座2つ/特別講座2つ
受講

阿蘇山
コース

広げ方

2019年
学び合う集団を
オーガナイズ(自己組織化)する **1/26^土・27^日**
集中講座 10:00 16:00

富士山コース以外のコースには含まれません。別途単発でお申し込みください。
～自立して学び、動くプロジェクトや集団を生み出す力を身に付ける～
1泊2日の合宿形式で、人を巻き込むスキルや、やりたいプロジェクトを形にするプロセスをじっくり学びます。また、個人が自立した組織の在り方について考えながら、どのようにして自身の学びを学校内や組織内に広げ、学び合う組織をつくっていくかを具体的に計画します。

- **ゲスト講師：嘉村 賢州 氏**
(NPO 法人場とつながりラボ home's vi 代表理事)
- 🔍 **キーワード** プロジェクトマネジメント、組織変革ファシリテーション、自立した組織づくり
- 👉 **得られるもの** やりたいプロジェクトを形にするプロセス、学びや新たな挑戦を広げる方法が見えてくる
- 😊 **オ ス ス メ** すべての教育に関わる人、管理職や主任、総合的な学習の担当者や探究学習に興味のある方、企業や団体の経営者やリーダー、組織変革のファシリテーションを学びたい人、教員を目指す学生

卒業式 **必修** 2019年 **2/17^日**
学びのシェアリング 13:00～16:30

卒業式では、学びをふりかえり、
今後の学びに向けたアクションプランをつくりまします。

- 今年度の学びをふりかえる
- 今後の学びプラン作成
- 卒業認定書授与

学びをつくる人こそ、
学びって楽しい！
と心底思えるように



【お申し込み方法】

申し込みフォームにご入力いただくか、
下記内容をメールかファックスにてお送りください。

● **申し込みフォーム**
氏名、住所、電話、当日連絡先、参加講座(コース名や参加予定の講座)、希望するコース、期待することや参加の動機

e-mail | info@miraisworks.com

FAX | 025-211-8383

申し込みフォーム

主 催：NPO 法人みらいず works
連絡先：〒950-2044 新潟市西区坂井砂山 2-18-2
TEL&FAX：025-211-8383 e-mail：info@miraisworks.com

- **個人情報の取り扱い**
・当法人が取得した個人情報は、取得の際に示した利用目的(当該目的と合理的な関連性のある範囲内の利用を含む)及び以下の目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて利用します。当カレッジの連絡、活動報告、イベント告知等のご連絡。
・当法人は、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。
- **キャンセルについて**
申し込んだ講座をキャンセルされる場合は、弊団体キャンセルポリシーに基づきキャンセル料が発生いたします。申し込み前に必ずご確認ください。
- **キャンセル料**
・コースのキャンセルや変更はできません。
・予定していた講座が参加できなくなった場合、他の講座に振り替えが可能です。
・連絡なしの当日不参加：受講料の100%
・講座の3営業日前～当日：受講料の50%
・それ以前のキャンセル：無料

つくり方

対話をベースにした
カリキュラム・マネジメント **11/18^日**
特別講座 10:00～16:30

～1人ひとりの先生のやる気を引き出し、
地域と共にカリキュラムをつくっていくには～
社会に開かれた教育過程を実現するには、対話によって先生や地域住民が子どもたちにつけさせたい力を共有するところから始まります。その力をどうやって育むのか、具体的なカリキュラムを、校内研修での対話をベースにつくり、管理職がリーダーシップをとって、マネジメントする方法を実際のケースをもとにワークショップ形式で学びます。

- **ゲスト講師：田村 知子 氏**
(大阪教育大学 教授)
- 🔍 **キーワード** カリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学び、評価、地域連携
- 👉 **得られるもの** 自校のカリキュラムマネジメントの目指すイメージや進め方のプロセスが見える
- 😊 **オ ス ス メ** 管理職管理職を目指す人 教務主任 研究推進メンバー 地域教育コーディネーター、教員を目指す学生

学習者が主役になる
学びのプログラムデザイン **12/8^土**
講座 10:00～16:30

～教師・講師主導の学びを学習者主体の学びに変えるには～
「学びの責任は誰にあるのか～責任の移行モデルで授業が変わる～」(ダグラス・フィッシャー/新評論)の読書会(アクティブBOOKダイアログ)をし、日々の授業において学習者主体の学びに転換するポイントを整理します。その後、授業プログラムを具体的に検討し、これからの学びのあり方を捉え直していきます。

- **講 師：小見 まいこ** (NPO 法人みらいず works 代表理事)
- **アドバイザー：川端 弘実** (新潟大学教職大学院 特任教授)
- 🔍 **キーワード** 学習者主体、主体的・対話的で深い学び、プログラムデザイン
- 👉 **得られるもの** 主体的・対話的な学習者主体の授業のポイントがわかる
- 😊 **オ ス ス メ** すべての教育に関わる人、研究授業を控えている教員、研究推進メンバー、教員を目指す学生、ファシリテーターを目指す人

【受講料/選べるコース制】

- **富士山コース 5万5千円**
● **阿蘇山コース 3万円**
● **弥彦山コース 1万5千円**
- **全て受講**
自分の学びの高みを目指し、みらいずカレッジの場を軸に、今年度の学びをがっちり設計したい人におすすめ。
※集中講座に参加の場合は、宿泊費7,000円・ご飯代5,000円が別途かかります。
※5人以上の参加の場合、実施致します。中止の場合、1週間前までにご連絡致します。
- **講座2つ/特別講座2つ**
自分に今必要な学びを選択し、組み合わせたい人におすすめ。講座の組み合わせで、学びのテーマを深めていくことができます。
- **講座1つ/特別講座1つ**
学びたいけれど、スケジュールが確保できるか不安...という人におすすめ。まずはお試しからはじめたい人もどうぞ。

- 【 **チーム割** 】 2割引
同じ組織内で、同一コースに申し込んだ場合。ただし、入学式にて組織の学びのデザインもしていただきます。
- 【 **学生割** 】 要相談
使える時間に応じて、情報発信のサポートや活動レポートの作成をお願いしますので、ご相談ください。
- 【 **会員割** 】 1割引
※割引制度は、併用不可となります。 ※単発参加の場合、割引は適用になりません。
※集中講座の場合、割引は適用になります。
- 【 **会場** 】 新潟市内の会場を予定しています。
確定次第、みらいずworksHPにてご案内します。
※参加申し込みされた方には、個別でお知らせします。

関わり方

共感的コミュニケーション
のプロセス **10/28^日**
特別講座 10:00～16:30

～いじめや生徒指導にも生きるコミュニケーションの方法とは～
いじめや人間関係のトラブル、特別支援の必要性など、学校では様々な場面でコミュニケーションの課題にぶつかります。本講座では、感情や体感を手掛かりに自分と相手の心の奥底にあるものを聞き合う「共感」を体験的に学びます。強制や抵抗、対立や誤解の中から大切なものを見つけ出し、互いの人生を豊かにする関係に変えてゆくためのヒントを見つけましょう。

- ※共感的コミュニケーション
(=非暴力コミュニケーション Nonviolent Communication=NVC) は、来談者中心療法を開発したカール・ロジャーズを継承するマーシャル・ローゼンバーグによって体系化されました。
- **講師：小笠原 春野 氏** (NVC トレーナー)
- 🔍 **キーワード** 安心安全な場、いじめ防止、特別支援教育、学級経営、保護者対応
- 👉 **得られるもの** コミュニケーションの目的に意識を向ける。ネガティブな感情の役割を知る。難しい場面の対応の仕方の選択肢を広げる。
- 😊 **オ ス ス メ** 道德推進教師、生徒指導担当、学級担任、地域教育コーディネーター、保護者、特別支援教育に取り組む方、教員を目指す学生

教育ファシリテーション入門 **8/18^土**
講座 10:00～16:30

～学び、成長する集団をつくる場づくりの基本を体得する～
社会や組織が変わるときこそ、協働性が必要です。みんなで知恵を出し合い、問題を解決し、新しいチャレンジをする中で、変化に対応し、人が育つからです。その協働性を育み、学び合いを促す教育ファシリテーションを軸に、学びが深まる手法や手順、マインドをお伝えします。今までのやり方をじっくり振り返り、新しい考えや集団づくりの基本を学びます。

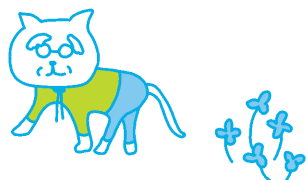
- **講師：本間 莉恵・角野 仁美**
(NPO 法人みらいず works 学びクリエイター)
- 🔍 **キーワード** ファシリテーション、対話的な場づくり、学級運営、ボトムアップによる学校運営、地域連携
- 👉 **得られるもの** 目の前の集団・組織に対して有効な関わり合いのプロセスや向き合い方がわかる
- 😊 **オ ス ス メ** すべての教員、企業や団体内で成長しあえる関係性や場づくりを学びたい人、地域教育コーディネーター、教員を目指す学生

考え方

入学式 **必修** **7/16^月**
学びのカリキュラムづくり 13:00～16:30

学びの未来をイメージし、組織の学びあるいは、
自らの学びをデザインします。

- 社会の変化、学びの変化
- 学習歴チャート～学びの棚卸し～
- 今年度の学びをデザイン



システム思考を使った
問題解決入門 **9/8^土**
講座 10:00～16:30

～学校現場で起きる問題を的確に捉え、
対処する思考法を学ぼう～

「解決しようと試みるも、思うような結果とならなかった」「解決したと思ったら、新たに別の問題が発生してしまった」。こうした状況が継続して起きている場合、解決策ではなくその問題の捉え方が問題である可能性があります。複雑な学校や社会の問題を的確に把握し対処するのに有効な「システム思考」を学び、問題解決力を高めまします。

- **講師：山本一輝** (NPO 法人みらいず works 学びクリエイター)
- 🔍 **キーワード** 問題構造の理解、因果関係の見える化、学習する組織
- 👉 **得られるもの** 今困っている問題に対する具体的な解決策や行動プランが明確になる
- 😊 **オ ス ス メ** 管理職、教務主任、教育行政担当者、問題が次々と起こり困っている人、論理的・客観的思考を身につけたい人、教員を目指す学生

特別講座

1講座
¥12,000
(単発参加の場合)

講座

1講座
¥8,000
(単発参加の場合)

【特別講座ゲスト講師プロフィール】



小笠原 春野 氏
NVC トレーナー

東京都内の公立中学校で専任2年。特別学級で講師1年を務めた後、海外を転々とする中で、多様性の素晴らしさ、平和の大切さを痛感。以後12年間、都立高校教員として不登校経験者などさまざまな境遇の生徒たちと過ごす。2006年にNVCと出会い、すぐさま創始者マーシャル・ローゼンバーグ氏のワークショップに参加し、探し求めていた平和への道だと確信。以来、国内外でNVCの訓練を続けつつ実践に励んでいる。



田村 知子 氏
大阪教育大学 教授

九州大学大学院人間環境学府博士課程単位取得退学、教育学博士。高校教員を経験したのち、中村学園大学准教授、岐阜大学大学院准教授を経て現職。日本カリキュラム学会(理事)、日本教育経営学会、日本教育工学会などに所属。中央教育審議会専門委員、文部科学省・全国的な学力調査に関する専門家会議委員なども務める。小学校から高校まで、様々な現場でのカリキュラムマネジメント、教員研修、学校経営などに携わる。主な著書「カリキュラムマネジメント～学力向上へのアクションプラン～」(日本標準/2014) などほか多数。



嘉村 賢州 氏
NPO法人場と
つながりラボhome's vi
代表理事
東京工業大学リーダーシップ
教育院 特任准教授

京都を拠点に全国で活躍する場づくりの専門集団NPO法人場とつながりラボhome's vi代表理事、ファシリテーター。コクリ!プロジェクトディレクター。2015年に一年間、仕事を休み世界を旅する。その中で新たな組織概念と出会い、日本で組織や社会の進化をテーマに実践型の学びのコミュニティ「オグラボ」を設立。組織マネジメント分野でベストセラーとなった「ティール組織～マネジメントの常識を覆す次世代型組織の出現」(英治出版/2018)の解説を担当。